

## 4月25日 リスクアセスメント表

2011年4月25日

		もともとの発生率または報告数:地域(1)、全国(2)	ワクチン接種率:地域(1)、全国(2)	地域・避難所で流行する可能性 1 = 低; 2 = 中; 3 = 高	公衆衛生上の重要性(罹患率・死亡率・社会的) 1 = 低; 2 = 中; 3 = 高	リスク評価 1 = 低リスク; 2 = 中リスク; 3 = 高リスク	コメント
<b>水系/食品媒介感染症</b>							
	急性下痢症			3	2	3	避難所にてノロウイルス感染症の集団発生が報告されている。
	細菌性腸管感染症(サルモネラ、キャンピロバクター、病原性大腸菌など)			2	2	2	
	A型肝炎			1	2	1	
	E型肝炎			1	2	1	
<b>動物/昆虫/ダニ媒介感染症</b>							
	レプトスピラ症			1	2	1	淡水、土壌曝露時に発症しうる
	ツツガムシ病			2	2	2	春～初夏と秋～初冬の2回ピークがある 野外活動に伴って感染し、福島県ではこの3月の発症例が報告されている
<b>過密状態に伴う感染症</b>							
	急性呼吸器感染症			3	2	3	高齢者を中心に避難所からの報告は多い。病原体は多様と考えられる
	インフルエンザ/インフルエンザ様疾患			2	3	3	避難所での発生が報告されているが、大きな集団発生の情報はない
	結核**			2	2	2	避難所に居た高齢者で発症例が報告されている
<b>ワクチンで防ぐことのできる感染症</b>							
	麻疹			3	3	3	首都圏を中心に麻疹症例の増加が報告されている。若年成人を含め、2回の麻疹含有ワクチン接種を完了していない者等において高い感染力を有し、重症になる場合も少ない。ボランティアを含め、外部から避難所に持ち込まないよう厳重な注意が必要である。
	風疹			2	1	1	
	ムンプス			2	2	2	
	水痘			2	2	2	
	破傷風*			2	3	3	外傷後、土壌曝露後に発症しうる
	百日咳			2	2	2	
<b>皮膚感染症</b>							
	疥癬			1	2	1	
	白癬などの真菌感染症			2	1	1	
<b>その他</b>							
	血液媒介疾患(B型肝炎/C型肝炎/HIV)			1	2	1	体液曝露時に感染しうる
	レジオネラ症			1	2	1	震災に関連した症例は4/1以降報告されていない
	創傷関連感染症*			2	2	2	
	細菌性髄膜炎、ウイルス性髄膜炎			1	2	1	

\*救助やがれき撤去時においてもリスクが高い

\*\*急性期以降に問題とならう